集中治療部

1.領域構成教職員・在職期間

部長(併)	重見研司	平成18年4月ー令和6年3月
助教	田中愛子	令和4年4月ー
助教	佐上祐介	平成26年4月ー令和6年3月
特命助教	山崎裕紀子	令和2年4月ー令和6年7月
助教	川村裕子	令和6年4月ー

2.研究概要

研究概要

●低侵襲心臓手術の周術期管理における中心静脈酸素飽和度の有用性検討
TAVIなどの低侵襲心臓手術症例が増加した。オキシメトリーCVカテーテルで得られる酸素飽和度情報がどのような臨床意義を持つか検討する。

●カテーテル関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎、尿路感染予防標準策の効果検証
ICUでサーベイランス対象となるデバイス関連感染症はは院内感染として重要で予防策の徹底が望まれる。取組みの効果は定期的に検証し報告していく。

●敗血症の脳波異常の検討
敗血症時にはせん妄が高頻度で合併する。敗血症時の脳波異常を観察することで、せん妄の早期発見や程度と予後の予測に使えないか検討する。

●多施設データを用いたDICの重症度評価
JIPADやCRISISといった多施設大規模データベースへ患者情報を登録している。このデータを利用した研究が可能であり、特に患者重症度ごとでのDICとリコモジュリンの意義を明らかにする。

●重症患者の経管栄養と血圧低下の検討
重症患者の経管栄養投与時の血圧変動は投与スケジュールを狂わせ、血糖値の変動にも影響する。安全な経管栄養の投与法を提案するための基礎的情報を収集する。

キーワード

低侵襲心臓手術, カテーテル関連血流感染, 人工呼吸器関連肺炎, COVID-20, 敗血症, 脳機能, 脳波, DIC, リコモジュリン, 栄養管理, 血糖管理

業績年の進捗状況

特色等

●低侵襲心臓手術の周術期管理における中心静脈酸素飽和度の有用性検討
酸素飽和度など医療情報がICUデータベースに大量に蓄積されており、これを利用した研究は独自性がある。

●カテーテル関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎、尿路感染予防標準策の効果検証
ローカルなサーベイランス結果の検証から当院の特徴を見極め改善していく。

●敗血症の脳波異常の検討
せん妄の脳波解析は機械学習の進歩もあり新しい領域である。

●多施設データを用いたDICの重症度評価
多施設データベースに含まれる患者重症度をうまく利用することは研究手法上の利点になる。

●重症患者の経管栄養と血圧低下の検討
経管栄養投与時の血圧変動は現場の悩みに比してあまり着目されないテーマである。

本学の理念との関係

特定機能病院ICUとして最先端の低侵襲手術の周術期管理を実践する。デバイス関連感染症の減少を目指しサーベイランスとその評価を徹底し、質の高い安心感のある高度医療を提供する。敗血症時の脳波研究から、高齢化社会で患者の高次機能を維持し安心な入院生活を過ごすことにつなげたい。ICUの全国集計データベースへのデータ提供は特定機能病院大学病院としての責務でもあり、このデータを用いた独自研究を推進することで、地域から全国へより良い提案をしていく。栄養管理を血圧変動なく安全に行い患者さんの安心を高める。

3.研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2018～2023年分	2024年分	2018～2023年分	2024年分
和文原著論文		2	0	—	—
英文論文	ﾌｧｰｽﾄｵｰｻｰ	7	2	54.104(39.004)	7.2(7.2)
	ｺﾚｽﾎﾟﾝﾃﾞｨﾝｸﾞｵｰｻｰ	6	2	51.904(36.804)	7.2(7.2)
	その他	5	2	21.898(21.898)	28.1(8.8)
	合計	12	4	76.002(76.002)	35.3(16)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2456077 Yamaguchi T, Hamano T, Sada K, Asano R, Nicholas M.Kanaan, Sasaki H, Shu-Hui Yen, Kitazaki Y, Endo Y, Enomoto S, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O, Fuzita Y, Aoki K, Naiki H, Morishima M, Saito Y, Murayama S , Nakamoto Y, , , , , , : Syk inhibitors reduce tau protein phosphorylation and oligomerization, Neurobiology of Disease, 201, 106656, 20241015, DOI: 10.1016/j.nbd.2024.106656, #5.1

2456078 Y.Yamazaki, Y.Matsuki, K.Hosokawa, K.Tanaka, Y.Kawamura, A.Tanaka, K.Shigemi: Respiratory system compliance during anesthesia induction and postoperative mechanical ventilation needs: An observational study, Health Science Reports, 7(8), 1-6, 202408, DOI: 10.1002/hsr2.2315, #2.1

2456079 Sanyu Ge, Ling Zha, A.Tanaka, N.Narii, Y.Shimomura, M.Komatsu, S.Komukai, F.Murata, M.Maeda, K.Kiyohara, T.Kitamura, H.Fukuda: Post-discharge functional outcomes in older patients with sepsis, Critical Care, 28(1), 281, 202408, DOI: 10.1186/s13054-024-05080-1, #8.8

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

2456080 Anthone C Gordon, Narges Alipanah-Lechner, Lieuwe D Bos, Jose Dianti, Janet Victoria Diaz, Simon Finfer, T.Fujii, Evangelos J Giamarellos-Bourboulis, Ewan C Goligher, Michelle Ng Gong, Elena Karakike, Vincent Liu,Nuttha Lumlertgul, John C Marshall, David K Menon, Nuala J Meyer, Elizabeth S Munroe, Sheila N Myatra, Marlies Ostermann, Hallie C Prescott, Adrienne G Randolph, Edward J Schenck, Christopher W Seymour, Manu Shankar-Hari, Mervyn Singer, Marry R Smit, A.Tanaka, Fabio Silvio Taccone, B Taylor Thompson, Lisa K Torres, Tom Van der Poll, Jean-Louis Vincent, Carolyn S Calfee: From ICU Syndromes to ICU Subphenotypes: Consensus Report and Recommendations For Developing precision Medicina in ICU, American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine, 210(2), 155-166, 202407, DOI: 10.1164/rccm.202311-2086SO, #19.3

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2456081 A.Tanaka, T.Yatabe, T.Suhara, M.Egi: The optimal glycemic target in critically ill patients: an updated network meta-analysis, Journal of Intensive Care, 12(14), 1-5, 202404, DOI: 10.1186/s40560-024-00728-0, #3.8

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2456082 田中愛子, 赤塚正幸, 梅垣岳志, 佐藤蓮, 澤田悠輔, 壽原朋宏, 谷河篤, 堤悠介, 橋本克彦, 関野元裕, 矢田部智昭, 江木盛時, 志馬伸朗, 中田孝明, 山川一馬, 青木善孝, 井上茂亮, 射場敏明, 小倉祐司, 河合佑亮, 川口敦, 川崎達也, 近藤豊, 櫻谷正明, 對東駿介, 土井研人, 橋本秀樹, 原嘉孝, 福田龍将, 松嶋麻子, 久志本成樹: J-SSCG2025における補助療法の推奨, 第52回日本集中治療医学会学術集会, 福岡, 202503

2456083 山﨑裕紀子: 前負荷の指標　平均循環充満圧、有効循環血液量、左室拡張末期容量の近似, 第45回日本循環制御医学会総会・学術集会, 徳島, 20240629

2456084 田中愛子, 赤塚正幸, 梅垣岳志, 佐藤蓮, 澤田悠輔, 壽原朋宏, 谷河篤, 堤悠介, 橋本克彦, 関野元裕, 矢田部智昭, 江木盛時, 志馬伸朗, 中田孝明, 山川一馬, 青木善孝, 井上茂亮, 射場敏明, 小倉祐司, 河合佑亮, 川口敦, 川崎達也, 近藤豊, 櫻谷正明, 對東駿介, 土井研人, 橋本秀樹, 原嘉孝, 福田龍将, 松嶋麻子, 久志本成樹: J-SSCG2024における補助療法の推奨, 第52回日本集中治療医学会学術集会, 福岡, 202503

c. 一般講演（口演）

2456085 川村祐子, 細川康二: 心臓血管外科医が集中治療科専門医となる意義：多様性の維持と医師の働き方改革, 第52回日本集中治療医学会学術集会, 福岡, 20250316

2456086 川村祐子, 細川康二, 足立直人: 立地、JIPAD参加有無によるICUでの処置の差, 第52回日本集中治療医学会学術集会, 福岡, 20250314

2456087 Research fellow の経験から始める研究の継続的な取り組み, 第52回日本集中治療医学会学術集会, 福岡, 20250315

d. 一般講演（ポスター）

2456088 齋藤晶子, 細川康二, 田中愛子, 川村祐子, 山﨑裕紀子, 松木悠佳: irAE膵炎治療中に血管性浮腫を鑑別されなかった喉頭浮腫の一例, 第55回日本集中治療医学会学術集会, 福岡, 20250316

2456089 宗石啓和, 内野絢子, 庄司勧: 大腿骨人工骨頭置換術に対する経筋アプローチ腰方形筋ブロックで良好な鎮痛を得た症例, 日本区域麻酔学会第11回学術集会, 20240413

2456090 白石貴大, 松木悠佳, 山﨑裕紀子, 小山幸夫, 重見研司: 心電図、動脈圧波形、心音図から得られる心収縮能(Ees)、前負荷(EDV)、後負荷(Ea)、と動脈圧心拍出量測定から得られる心係数(CI),一回心拍出量変動(SVV)、動的動脈エラスタンス(Ea dyn)の比較, 日本麻酔科学会 第71回学術集会, 神戸, 20240606

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2456091 細川康二， 田中克弥， 白石貴大， 田中愛子：小児手術中の駆動圧および肺コンプライアンスによる術後酸素投与日数の予測モデル作成の試み，日本集中治療医学会 第8回東海北陸支部学術集会，愛知，20240720

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

2456092 山崎裕紀子：安全な人工呼吸器の操作と管理(VAP予防)，研修医向けコアレクチャー，福井大学，20240410

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	日本光電工業株式会社、国立大学法人九州大学	異常低血圧を回避する循環作動薬・輸液量自動調節ソフトウェアの探索的臨床試験	松木 悠佳，重見 研司，細川 康二，関 久美子，次田 佳代，佐上 祐介，神澤 聖一，松田 修子，山崎 裕紀子，青木 緑，杉浦 志帆乃，安間 記世，塩濱 恭子，石本 雅幸，西尾 康陽，栃木 美保，片岡 澪，白石 貴大，野上 七海，小嶋 京子，田中 克弥，渡邉 享平	20231027-20240930	¥0
共同研究	小林製薬株式会社	鼻洗浄の有効性・安全性に関する共同研究	藤枝 重治，高林 哲司，坂下 雅文，加藤 永一，加藤 幸宣，吉田 加奈子，小山 佳祐，木村 幸弘	20220921-20250630	¥20,412,000
共同研究	日本光電工業株式会社	血圧に関する有効指標の検討	重見 研司，松木 悠佳，次田 佳代，田畑 麻里，佐上 祐介，神澤 聖一，山崎 裕紀子，野口 桃子，宗石 啓和	20181228-20251227	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	学校法人慈恵大学	重症患者における持続的腎代替療法の国際標準の中用量に対する日本標準の低用量の有効性と安全性:多施設共同ランダム化比較試験	田中 愛子	20231013-20260930	¥498,558
受託研究	学校法人慈恵大学	重症患者における持続的腎代替療法の国際標準の中用量に対する日本標準の低用量の有効性と安全性:多施設共同ランダム化比較試験	田中 愛子	20231013-20260930	¥498,558

(B) 奨学寄附金

受入件数	1
受入金額	¥250,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本呼吸療法医学会	一般会員	田中 愛子
日本集中治療医学会	一般会員	田中 愛子
日本麻酔科学会	一般会員	田中 愛子
日本救急医学会	一般会員	田中 愛子
日本集中治療医学会	一般会員	田中 愛子
日本救急医学会	一般会員	田中 愛子
日本呼吸療法医学会	一般会員	田中 愛子
日本麻酔科学会	一般会員	田中 愛子
日本集中治療医学会	一般会員	鈴木 裕紀子
日本小児麻酔学会	一般会員	佐上 祐介

日本麻酔科学会	一般会員	鈴木　裕紀子
日本臨床麻酔学会	一般会員	鈴木　裕紀子
日本外科学会	一般会員	川村　祐子
日本感染症学会	一般会員	川村　祐子
日本臨床麻酔学会	一般会員	川村　祐子
日本救急医学会	一般会員	田中　愛子
日本呼吸法医学会	ECMOプロジェクト委員会 委員	田中　愛子
日本集中治療医学会	第53回日本集中医療医学学会学術集会 プログラム委員会	田中　愛子
日本集中治療医学会	学会主導共同研究推進会議 ワーキンググループメンバー	田中　愛子
日本胸部外科学会	一般会員	川村　祐子
日本外科学会	一般会員	川村　祐子
日本血管外科学会	一般会員	川村　祐子
日本集中治療医学会	一般会員	川村　祐子

(C)　座長

国内学会 （全国レベル）	学会名	氏名

(D)　学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数

(E)　その他

6.産業・社会への貢献

(A)　国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名

(C) その他業績

(D) 特記事項